

MSLT 測定プログラム (NoruPro Light Systems)

MSLT Realtime Analysis

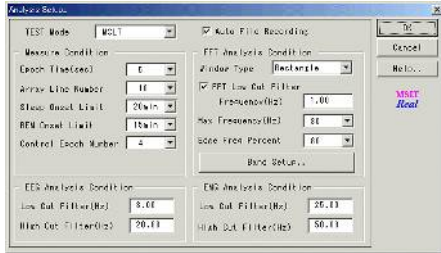


MSLT 測定プログラム (MSLT Realtime Analysis) は、収録プログラム (Acquisition System, AP Monitor) で、Multiple Sleep Latency Test (MSLT) あるいは Maintenance of Wakefulness Test (MWT) の計測を簡単に行うための解析ツールとレポート出力を行うオプションプログラムです。α 帯域のフィルタをかけた脳波をラスタ上に表示すると同時に、周波数帯域グラフを解析エポックごとに表示して入眠の目安を把握すると同時に、トレンド上に傾向を表示させることができます。最大 8 試行までの入眠テストを保存でき、それぞれのトレンドデータを保存・表示することが可能です。

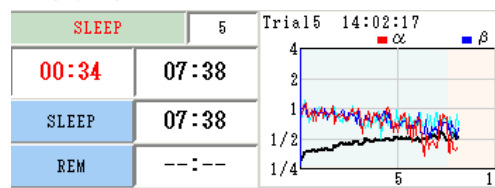
特徴

- AP Monitor, MP-Monitor, Mobile Acquisition Monitor のオプションソフトとして機能します。
- 最大 8 試行の入眠検査を記録できます。
- 途中で終了しても前回までの試行データ・トレンドデータは残っています。
- 波形にフィルタをかけてラスタ表示を行い、判定しやすくなります。
- ラスタ表示により前後の波形を把握することが可能です。(最大 15 エポック)
- リアルタイムに潜時指定が可能です。検査中にラスタ波形上で入眠潜時及び REM 潜時の指定が可能
- 結果表示で、全試行のトレンド表示・潜時値表示が可能です。入眠潜時及び REM 潜時の修正が可能
- 各試行の潜時値をテーブル表示できます。入眠潜時及び REM 潜時をテーブル表示できます。
- 潜時値テーブルとトレンドをレポート印刷できます。
- 結果を MSL ファイルで保存し、読み出して確認・修正が可能です。潜時テーブルは、テキスト形式でも保存が可能です。

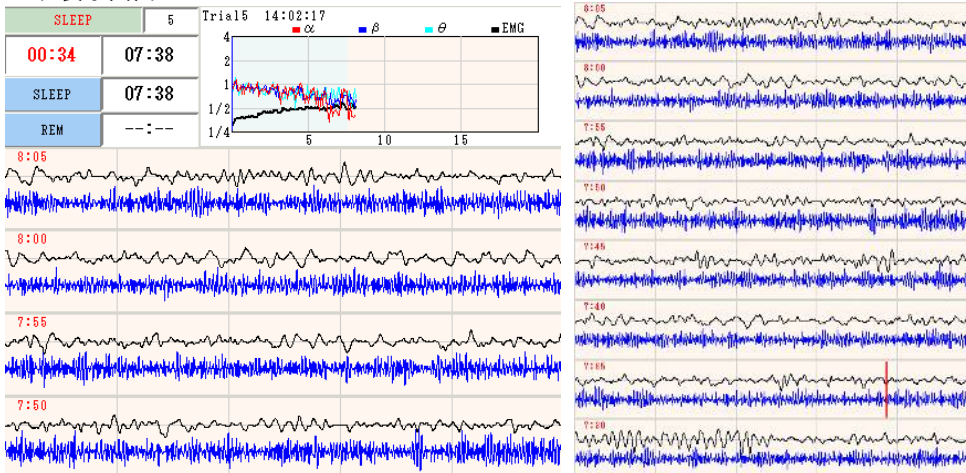
設定画面



入眠指定時



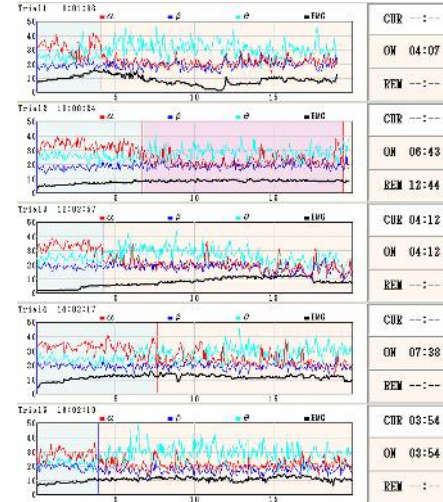
モニタ表示画面



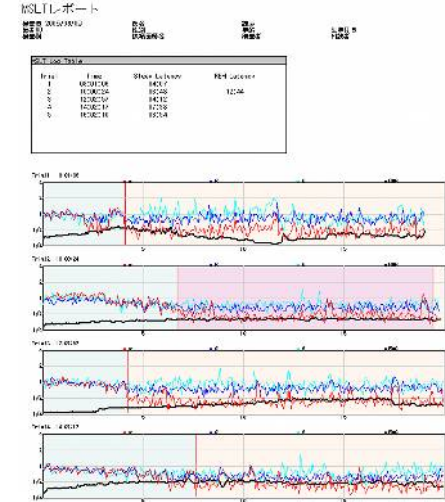
計測テーブル表示

No.	Time	Sleep	REM
1	8:01:06	04:07	--:--
2	10:00:24	06:43	12:44
3	12:02:57	04:12	--:--
4	14:02:17	07:38	--:--
5	16:02:10	09:54	--:--
6			
7			

試行トレンド表示例



レポート印刷例



仕様

- 最大試行数 最大 8 試行、終了しても一時保存が可能
 - 脳波モニタ 最大 1 チャネル、帯域フィルタ表示
 - 筋電モニタ 最大 1 チャネル、帯域フィルタ表示
 - ラスタ表示 最大 15 ラスタ表示 (EEG, EOG 同時表示) 解析単位 (5, 10, 15, 20, 30 秒)
 - 潜時指定 入眠潜時、REM 潜時、リアルタイム時にラスタ波形上で指定
結果表示時に修正可能
 - 結果表示 全試行のトレンド一括表示、トレンド波形イメージのクリップボードコピー
 - トレンド表示 帯域パワー値、帯域含有率、周波数がラスタ切り替え (最大 8 帯域) EMG 積分
 - LOG 表示 各試行の入眠潜時 REM 潜時テーブル表示、潜時のクリア、試行の削除が可能
 - データ保存 結果データを任意ファイル名で保存、試行の潜時テーブルをテキスト形式保存
 - レポート印刷 潜時テーブルとトレンド波形のレポート印刷
 - クリップボードコピー 潜時テーブルの潜時データ、トレンドイメージ、トレンドデータ
- このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- パーソナルコンピュータ (PC/AT 互換機) ペンティアム III 500MHz 相当以上
- メモリ 2GB 以上 (推奨 4GB 以上) , ハードディスクの残り容量 10GB 以上
- 表示解像度 1024×768 以上
- 対応 OS Windows7, Windows10, Windows Xp (日本語環境)
動作 OS は接続するポリメイトに対応したものが必須です。